

# ながはま 見聞録

## Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。

### 長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちよびっく」で紹介し、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゅーす

### 8月15日(水) 平和への願いを込めて

73回目の終戦記念日であるこの日、大通寺で「平和の鐘を鳴らそう」が行われました。

これは、平和への祈りと願いの気持ちを多くの人々に呼びかけるために実施しているもので、呼び掛けに応じた大通寺の参拝客や近隣住民が次々と平和への祈りを込め、鐘をつきました。

当日は長浜北高校から8人、長浜北星高校から5人の生徒も参加し、鐘つきの呼びかけを行っていました。



### 8月19日(日) 命をつなぐ献血に多くの人が協力

今年も長浜楽市駐車場で「湖北長浜1000人献血運動夏の陣」が開催されました。

1000人献血の会が主催しているもので、今年で30回目。当日は、全血献血400mlへの協力のほか、骨髄バンクのドナー登録も呼びかけ、165人の貴重な献血者が集まりました。

また、石鯿づくりなどのアトラクションやエレクトーンの生演奏が披露され、イベントを大いに盛り上げていました。

### 8月19日(日) びわ湖で開放感あふれるスイムレース

南浜水泳場で第5回琵琶湖・長浜オープンウォータースイムレースが開催されました。

オープンウォータースイミングとは、海や川、湖など自然の中で競う長距離水泳で、今回は全国から820人が参加しました。

自然のコースらしく、ところどころ流れが速いなど特有の難しさもあるなか、選手たちは続々と完泳。観客から大きな声援が送られていました。



### 8月22日(水)～25日(土) 夏を締めくくる大縁日

木之本地蔵院一帯で、毎年恒例の木之本地蔵大縁日が開催されました。

今年も地蔵坂・北国街道でおよそ140軒もの露店が軒を連ね、訪れる人々を楽しませました。

また、商店街の店舗が出店しているブースも大人気。全国に誇る銘菓や銘酒が好評を博しました。

最終日には木之本大花火大会が行われ、夏の夜空を彩りました。

### 9月1日(土) 華麗な演舞が披露されました

浅井文化スポーツ公園でよさこい踊りのイベント「長浜あざいあっぱれ祭り」が開催され、19回目を数える今年は県内外から27チーム、およそ800人の踊り子が集まり、華麗な舞を披露しました。

よさこい踊りは演舞の技術や連携力はもちろん、チームごとに特徴のある衣装や演出が見もので、白熱した踊りが来場者を魅了していました。



### 9月5日(水) 絆を深めに10人が姉妹都市を訪問します

姉妹都市であるドイツ・アウグスブルク市へ派遣される長浜市青年使節団の壮行会が行われました。

これは現地の人との触れ合いを通じて両市の絆を深めるとともに、国際感覚を備えた地域のリーダー育成をめざし派遣されるもので、青年使節団としては今年度で6回目の派遣となります。

壮行会では市長の激励の言葉の後、団員が一人ずつ熱い意気込みを語りました。

### 9月9日(日) 親子で人形劇を楽しみました

長浜市民交流センターとえきまちテラス長浜を会場に「ながはまっこ人形劇フェスタ」が開催され、市内をはじめ県内外の人形劇団や読み聞かせグループによる人形劇やペープサート、紙芝居が行われました。

会場にはおよそ300人が集まって人形劇などを楽しみ、人形のコミカルな動きに大きな声で笑ったりするなど、子どもをはじめ、大人たちも童心に戻った1日となりました。



### 9月14日(金) 地域の伝承野菜を市の特産品に

文部科学省「私立大学研究ブランディング」に採択されたプロジェクトの一環として、長浜バイオ大学が市や長浜農業高校、滋賀県調理短大、長浜バイオインキュベーションセンターと連携して行っている「尾上菜」の栽培が長浜農業高校で始まりました。

この日は、5種類の品種が用意されました。長浜農業高校の生徒は「元気に育ってほしい」と笑顔で種まきを行いました。